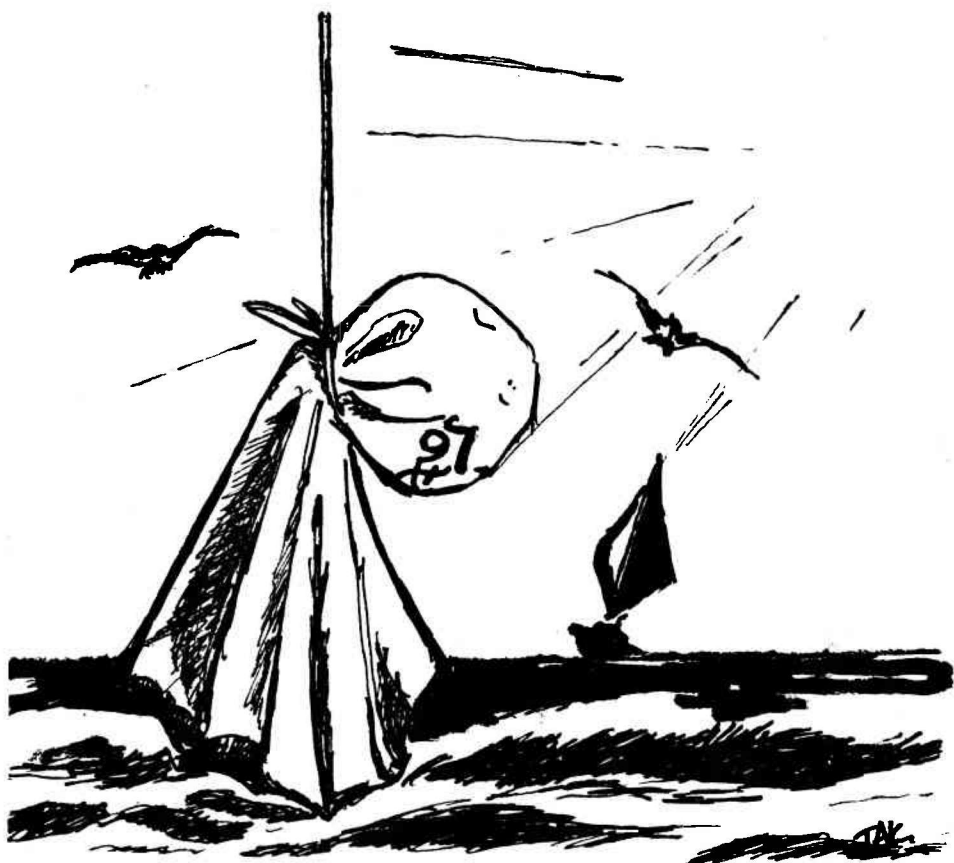


紫筍

第 24 号



都立文京高等学校同窓会々誌

ブラバン演奏会 3月 21日 (日曜)

開演 PM1:30
荒川区民会館

四十周年 (56年3月刊行) 名簿 (品切れの場合は) 57年版
記念誌 (残部かぎり) のご購入は

同窓会宛の現金書留で
名簿のみ 2,500円
記念誌のみ 1,500円
名簿、記念誌 3,500円

ダンス講習会・パーティのご案内

P14

名簿訂正を

毎年改訂版を出しています。
住所、電話、勤務先、その電話など
お知らせ下さい。改姓、新しく就職の方も。

クラス会・同期会の開催を (幹事の方は、名簿訂正を同窓会までお知らせ下さい。)

目次

てるてる坊主に太陽の光があたる……………表紙

お知らせ・目次……………	2
平和への祈り(旧制四期A組)秋谷栄之助……………	3
お知らせ(文京日よりNo.1・山浦先生辰徳君誕生)……………	7
三代目校長 奥田行信先生 追悼……………	8
文京を卒業して(33期G組)中村隆之……………	9
学校を巡る地誌(教頭 石川秀次)……………	10
通学路今昔(3期A 太田敏夫)……………	11
植樹について(国語 坂本博司)……………	12
文化祭今昔(33期E 豊島栄二)……………	13
ダンス部からのお知らせ……………	14
市三会だより・活動の紹介……………	15
教職員異動・同窓会決算・予算……………	16
進路状況(就職者・専修各種学校)……………	17
進路状況(国公立大学・私立大学・短期大)……………	18
文京吹奏楽団・定期演奏会について……………	19
賛助会員名簿(お申し込み下さい)……………	20

都立文京高等学校同窓会会報
紫 第 24号 昭和57年3月1日刊
編集 中村隆之・河辺恒治
住所 豊島区西巢鴨1-1-5
印刷 シミズ印刷 電話 九一〇一八三三一
八二二一六三三五

第6弾

平和への祈り

秋谷 栄之助

さん

プロフィール

聖教新聞編集長、創価学会副会長等、
創価学会草創以来の要職を歴任、昭
和五六年七月、第五代創価学会会
長に就任し、現在に至る。二男
の父。旧制四期A組卒。

今回は創価学会長の秋谷栄之助さんに昨年暮れお忙しい中二時間近くインタビューさせていただきました。学生時代の思い出、入信の動機、息子さんのお話、又一千万人近くの大組織を支える会長としての職務、今後の世界情勢と平和についてなど多岐にわたりお話しをしていただきました。



Q

まず、当時の文京（終戦前後）についてお聞かせ下さい。

A

僕は東京市の市立三中に入学した訳です。入学した時点で四期だったですね。だから学校としては出来たばかりで、そう、一中のわかれみたいな感じでした。当時の校長は川島先生といって、物理の先生なんです。ですから科学教育をやるとうという事と、当時は軍国主義はなやかな頃ですから、まあ軍人教育というところまではいかないですけど、それに沿った教育をやる、という新しい伝統作りが始まった頃でしたね。当時大塚駅から学校までは一列に並んで登校するんですがそれで文京は有名でした。

Q

遅刻すると、軍靴をはいたままで、あの銀杏の木の下で砂利が積んであるところに正座させられた、という話しも前の直撃インタビューの時にうかがいましたが、

A

まあ、とにかく厳しかったですね。一年時は学校に行きましたけど、二年に入ると間もなく動員でした。軍需工場へ行つてクラスごとで働くわけですね。もちろん授業は受けられません。初めは高田馬場の「たきざわ」という所に行つて、それから志村の鉄工所の方に行きました。だからあんまり勉強している暇がないんだよ。

Q

そうしますと、そのころのみなさんの学校に関する印象は決して良くないですね。うーん、私達の担任は芹沢先生と言って後に教育大の教授になられた方ですが、軍国主義的な雰囲気の中で、この先生は、割とリベラルなものな考え方をしています。そう言った意味では楽しい思い出もありましたね。

終戦になって学校に戻ってきたら全部焼け跡で、もうその時は三年生でしたが、

先生と、生徒と一緒にあって、焼け跡をほじくりかえして、校舎を作ったんです。便所がないから土かんを割って作ったりね。

演劇に燃えて

A Q 御自身はどんな学生でしたか？

うん、なんて言うのかな、アルバイトやりながら、アルバイトって言うのは動員の事だけどね、まあみんなとわいわいやっていた中学生でした。

四年で終了して、早稲田の仏文に行きました。家は元々神田で商売やっていたんですが、商売をやる気はないし、おやじも好きなことをさせてくれたので大学に進んだわけです。それで、大学に行つてからは何かアルバイトしなければ、ていうんで、もうその当時文京高校になっていました。相談に行つたんです。そして学校に図書館を作ることになっていたんですが、その司書に雇ってもらったわけです。夜間部の事務職員の形をとりながら図書館建設にたずさわりました。その時に、図書館の担当になったのが、西岡先生なんですよ。西岡先生は一期でしよ。だから僕の先輩に当るがけですが、

在学中はあまり知らなかったんですけど、図書館建設の方で一緒になってやりましたから、よく知っているんです。結局大学卒業まで図書館にお世話になりました。それから、大学時代に演劇を勉強するようになった、文京高校の演劇部にもよく顔を出しました。

Q 秋谷さんはその前から演劇には関心を持たれていたんですか？

A 大学では、主にフランス演劇を勉強していました。

Q 学生時代に入信されたとうかがってますが……。

A 大学四年の時に結核で一年間休学したんですが、その時に日蓮大聖人の仏法の話しを聞かせてくれたのが従兄でもって、今、衆議員の有島重夫なんです。それから週に一度、彼は折伏をしにやって来るわけです。こっちはその度に二時間位討論するんです。昭和二十六年の春頃でした。半年間位そんな事が続いて、その年の十二月に、反対はしていたけれど、話としてはわかるし、頭で考えてみても（実行してみないと）わからないと、それで又宗教を否定するわけにもいかないし、じゃ、一度体験してみようって、入信して

も損するわけでもないし、又若いですから、一年や二年やってみたっていいじゃないか、というわけで二代会長の戸田先生の講義に連れていかれたんです。でその講義を聞いて、今まで自分が出合った人とも全然違ふし、この先生についていこうと、話を聞いてる時にそう感じたわけです。それで入信しました。

A Q 結核の方は？

それっきり治りました。

夢は映画の演出家

A Q 学生時代の将来の志望は？

やっぱりね、映画の演出をやりたかったですね。おとといね、ラジオ九州で新春対談をやってくれというんで行ってきたんだけど、対談の相手が小沢昭一だね。彼は早稲田の仏文の同級生なんです。二十八年振りに会つたんですけど懐しかったね。

A Q 大学卒業後のお話しをお聞かせ下さい。ですからずっと文京の図書館にお世話になっていたんですけど、戸田先生は方から聖教新聞へ来ないか、と言われまして二十八年の八月に聖教新聞社に入りました。

Q 学生時代の演劇の勉強はどんな所でいかされましたか？

A 一つは一連の学会の文化祭の演出をやってきた事です。国立競技場の十万人の文化祭をはじめ、勉強してきた事が生かされたと思います。それからその後、池田先生に言われて、民音(民主音楽協会)



真 河辺 恒治 (31期)
秋谷栄之助 (旧四期)
高瀬 智志 (31期)

の仕事もやらせていただきましたけど、多くの音楽家に会ったり、コンクールをつくったり、海外から招へいするとか、そういったところにも生かされたと思います。だからある意味では、学生時代の夢を全てやってきた感じですよ。

Q

聖教新聞社に入られてからのお話しをして下さい。

A 入った頃はまだ三人位しかなくて、その頃は旬刊で五千部位でした。それから週一回になって順次週二回、三回と増えていったですね。初めのころは、とにかく新聞の原型みたいなものですから、自分で動いて記事を書くし、写真も自分で撮るし、広告もとってこなければならなかったですから、そういった意味では新聞作りのオールラウンは全てやってきたわけですね。

Q

そうしますと、ずーと御多忙でいらして健康の方はどうですか？

A

結核以来病氣らしい病氣はしたことがないですからね。

Q

創価学会の会長としての職務をお聞かせ下さい。

A

うん、一つには広い意味での会員指導がありますね。会合で話しをしたり、講義

をしたりします。それにこれだけの大所帯ですから、会を運営していく上での会議がありますからね。そしてやっぱり人に会うのが仕事です。いろいろな人に会って、それだけ私達の仏法を広く社会に理解してくれる人を増していくということ、その為に人に会っていくということですね。

普通に寝てます

Q 会長になられてからの一日の平均睡眠時間はどうですか？

A

うん、普通に寝てますよ。(笑い) 僕達が考える普通とは違うように思っていますか？……。

Q

そうでもないですよ。ただ普通の人と少し違うのは、八時半に会合が終って、それから何だかんだあって人と話しをした

A

りして九時過ぎになるでしょ？ それで

東京にいる時はそれから本部(信濃町)に帰ってきますからね。そうすると十一

Q

時頃まで地方からいろいろな報告が入ってきたりするから、十一時過ぎまで本部

A

にいるのがコンスタントですね。

Q

お酒はお飲みになられるのですか？

A

うん、飲むよ。寝る前に少しね。

Q 御子息のお話しをお聞かせ下さい。

A 二人いますけど、一人は創価大学を出て、今大学の職員をやっています。もう一人は次男坊であればれん坊で何をやっているかわからないんだな。(笑い)

Q おいくつなんですか

A 十九ですね。これはあまり学校が好きじゃないんです。まあ大学行かないで、自分で何か仕事見つけちゃ働いてやっているよ。

Q 一家の団らんを持たれる事は少ないですね。

A そう、年に何回かあればいい方だね。この三十年間、自宅で夕食をとったことがないんだもの。朝食は食べますけどね。創価学会の平和運動とはどういったものですか?

A そうですね、平和運動に関しては、これはやはり宗教というものが人間の生命を大事にするという思想が根本であるし、宗教が社会に果していく使命ということに関しても平和運動はしていかなければならぬという事ですね。ですから国際的には池田名誉会長がSGI(インターナショナルオブ創価学会)会長として、いろいろな形で各国首脳と会ったり、文

化人と会ったりして人間的なつながりを深めて、やはり相互の人間の信頼が遠回りであるようにだけ平和をつくっていく大きな絆になっていくと思うわけです。ですからいろんな人に会って、人間外交をしていくということです。それから国内的には、青年部を中心にした反戦平和という地道な独自のやり方ですけどこれは続けていこうと。軍備の事に關しては、絶えずそこには、相手の武器がうちより上廻っているんじゃないかというね、不安感と、それにいつ攻めてくるかわからないという不信感の積み重ねになつていくと結局は戦争ということになつてしま

うでしよ、結局戦争は人間の不信がもたんで。ではそれをどう信頼に変えていくかっていうことが我々にとっては平和への近道である、それでその為の宗教運動そのものが、人間の信頼回復を一つの基調に考えていく平和運動だと思つています。

これからの平和運動

Q 新聞を見ても不安材料に事欠きませんが、これからの展望をお聞かせ下さい。

A やはり来年(82年)は厳しいと思つています。

国際的にもいろいろな緊迫した状態が增えてくると思つていますし、決してポーランド情勢も他国だけの事と考えてはいられないです。だからと言つて、じゃそれにどういう形の何をすればいいということになる、今ヨーロッパで反戦反核の運動がありはすけど、じゃ、あれと呼応すれば本当に平和が実現出来るのかということね。あれはあれでまたアメリカサイドから見るとね。やはり反レーガン運動になるわけでしょう? 日本が呼応した形でやったとしても、アメリカはどう見るとかということですね。結局はまたそこで不信感を増していくだけの事であつて、やはり平和運動は、地道な話し合いというものをたくさん増やしていかなければならぬ、そしてそれに向つて努力し呼びかけ、積み重ねをしていかなければならないというのが一つと、やはり平和というものには、人間と人間の交流を深めて、広げていくしかないのではないかとそう思つています。文化を深めてね。学生時代に演劇等を勉強されて培われた人生観をお聞かせ下さい。

Q

A やはりね。人間というものを知りたくてね。人間ていうものは何だろう、人間の

生き方って何だろうって考えて、そこから、人間の生き様みたいなものを描きたいし、そういうものを訴えていきたいというのが芝居にいった動機なんだろうね。フランス文学を選んだというのは人間を愛した、別の形で言えば、人間が好きだからなんだね。絵論的に言えばそういう事なんだね。だから仏教の勉強をして、そういう点からすれば同じなんだなという気がした。西洋のものの考え方を勉強してきて、仏教を知ってから東洋のものの考え方の深さを知りました。そこから宗教にはいっていったんだね。入信されて確信を持たれたのはどんな事ですか？

A そうですね。一つは信仰することによって自分自身のいくつかの体験をもったということと、もう一つは、仏法を学んで日蓮大聖人の仏法の深さを知って、学べば学ぶ程、より深いものがあるという思いが強くなってきました。それが確信となっていましたね。

Q 最後に現代の若い人達に一言お願いします。
A やっぱりね、もの事を真正面から取り組んでいってほしいということ、それ

に人間の持っている力というものは、それこそ無限です。本能があるとかないとかということではなくて、やればやるほどその力が出てくると思う。引き出しがせると思います。そういった青春時代を過せば一番充実感があると思うし、君達にどうこうなってくれと言っくんじゃなくて、ともかくどこまで自分達の力が出せるのか出してみなさい、と言っておきます。



誌、文京だよりNo.1
PR 中学校・塾へ配布



(運動会スナップ)

お知らせ

(文京高校自治会新聞より)
昨年6月11日、山浦先生(体育)に待望の赤ちゃんが生まれました。とっても元気な男の子だそうです。御名前は、辰徳君で、最初見た時に先生は、おサルさんみたいでびっくりなされたそうです。将来はやっぱり運動選手になってほしいとのことです。

三代目校長

奥田行信先生

御逝去されました

謹しんで先生のみたまの御前にお別れの言葉を申し上げます。この度の先生御逝去の訃報に接し、唯々残念の一言にすぎません。

先生は、昭和十五年、当時の東京市立第三中学校草創のために着任されました。その後都制執行に伴う都立豊島中学校として校名変更、さらに昭和二十年の空襲による全校舎焼失、北園高校から関口台小学校、元町小学校と度重なる移転、昭和二十二年の新制高校の充足による文京高校の建設と、今日の文京高



校発展の基礎確立に御尽力なさいました。殊に、昭和二十七年、現在地に学校建設の前後には、筆舌につくし得ぬ御苦勞をなされ文字通り寢食を忘れて陣頭に立って私共職員を指揮されました。

先生は、当時の建学の精神でありました「至誠一貫」を、校長としてのお立場から身をもってさまざまの実践をとおして教育の重要さを私共に示されたのであります。殊に戦災による混乱から今日の校舎建設に至る間は超人的な努力と御苦勞をなされながら学校を自分の家以上に愛されてその整備充実につきされ、一つひとつ具体的な責務の上で私共教職員を指揮され、学校発展の基をつくられたのであります。

戦後の食糧事情の中で戸田橋下荒川河川敷の農場経営、焼け跡の整理、度々の学校の移転、今日の校舎建設前の校庭の整理、都建設局公園課との折渉の結果の、学校周辺その他の教職員、生徒一体となつての植樹等、本当にいろいろなことがございました。……先生とのなつかしい数々の想出はまさにつきないものがございます。

先生、私共一同は、先生の御教導、御遺訓を心に体し全力をあげ、先生がこよなく愛された文京高校今後の発展につくす所存ですの

で、安らかにお眠り下さい。
右いささか弔辞をのべて、お別れの言葉といたします。

昭和五十六年十二月十五日

都立文京高校現旧職員一同

代表 菅野 二郎

先生の略歴

- 大正4年 広島県立三次中学卒
- 9年 早稲田大学理工学部電気工学科卒
- 日本無線電信電話KK研究課勤務
- 11年 右退職
- 14年 東井帝国大学理学部数学科卒
- 第一東京市立中学校教諭
- 昭和15年 第三東京市立中学校教諭
- 22年 東京都立豊島中学校校長
- 23年 都立文京新制高等学校校長
- 33年 右退職
- 56・12・13 御逝去
- 57・1・8 従四位勲四等旭日小授章

文京を卒業して

55年3月卒・G組

中 村 隆 之

卒業してから、はやくも一年近くがたとうとしていますが、卒業以降のことを聞いてみますと、「高校時代はよかった。」という声をよく聞きます。それが、就職した人達からならわかるような気がしますが、大学進学者からもよく聞きます。文京の自由な雰囲気がいちというのです。これが浪人生になりますともっとよく聞かれます。

「文京の時みたいに自由に遊びたい。」と高校時代に一体何をやっていったんでしょう。自分も浪人なんでそう思いますが……しかし、浪人とは自分一人だけ……でしょうか。それで、浪人の現状はどんなものかと思って、自分の予備校の現状はどんなものかと思って、自分の予備校の先生に聞いたりなどして？以下にまとめてみました。

現在の社会においては……大学へ進学する人の数はかなりのものになっています。しかし、三年卒業時に希望大学に合格するこ

とができなかった人の大部分は、いわゆる浪人になります。浪人になれば、一年間もしくはそれ以上……予備校、自宅等で勉強するわけですが、その状況はかなり厳しいと言えましょう。

今の文京高校の卒業生で、大学進学希望の人の半数は浪人となっています。男子では、ほとんどの人が浪人化しています。かなり以前の文京の姿を知っていらつしやる卒業生の方々には、想像できないでしょうが……

予備校の先生の話によりますと、予備校側では、予備校に入学してくる生徒は、高校時代の三年間で、勉強の基礎力はついているものとして扱います。個々の人に質問して確かめることは不可能なので、そのようなことはしない。だから、高校での勉強のやり方により学力に格差が生じてます。高校での基礎力ができていない生徒は、授業についていくことができない。つまり、好ましい成果がなかなかあがらない。

順調にいった場合であっても、学力の伸びは、10%位のものだということです。このことからして、浪人したら何とかなるだろうという考え方は甘いとわざわざをえないということです。

都立校において、文京高校程度のランクで

は、大学進学希望者のうち、クラスで二〜三人位しか希望校に進学することができないそうです。残りの人が一年後の入学試験において、希望校に入学できるのは45%から60%位の数字になり、もう一年間頑張っても100%とはいかないということです。

これは確かに、文京に当てはまるのではないかと思います。文京高校卒業生で、浪人する人は、基礎が出来てないということが、今までのことからはっきりしてきます。

いわゆる文京色というものが、ここにでているのでは。勉強しないで遊んでばかりいて、直前になってあわてるという、それにもかかわらず有名校を狙う。これでは無理が多すぎると思います。もう少し慎重になってもよいとは思いますが。一流有名校を狙うのも、それなり結構なことだと思いますが、三十三期卒業生に、藤倉先生が贈って下さった

「大学を出たか、出ないか」

「○○大学を出た」ということより、

「大学で○○を学んだ」ということが大事だと思のですが、……と、こうなりましたが、この文が活字になる頃は、文京卒業生が全て希望の大学に入つていられますように。

特に自分は……

学校を巡る地誌

教頭 石川 秀次



しら露もこぼさぬ萩のうねりかな
此の句は俳人芭蕉が萩の名所であつた巢鴨を訪づれたときのもので、現在の句碑は、とげ抜き地蔵の通りへ入る手前の真性寺の表門の左、松の根方に建てられている。

巢鴨駅前を白山の方から板橋へ走る白山通りは、中山道と呼ばれ、江戸六街道の一つであつたが、その街道口には地蔵六体が安置されていた。その第三番目の地蔵がこの真性寺にある。高さ一丈六尺、唐金作りで石の台座の上から中山道を旅する人を見守っている。バスが通る広い白山通りは新道で、

昔ながらの中山道は、ここから、とげぬき地蔵・庚申塚を通過して板橋へと向つていく。この中山道は慶長九年、今から約三七〇年ほど昔に開かれ、板橋から大宮・高崎、そして下諏訪で甲州街道と合し、木曾路を経て大津から京都へ入る道で、初めは中仙道と書いていたが、一七一六年に布告が出され中山道というようになった。昔の幹線街道の一つである。

巢鴨は、江戸の郊外にあたり、また重要な街道口にもあたるところから早

くから発展した村である。もとは農村地帯で江戸の町に野菜などを供給していた。駒込のナスやカブ、巢鴨の大根などは有名である。また薬草の提供地として寛政のころ御薬園が、今の青果市場あたりに設けられていた。

また、大名の屋敷が本郷にかけて多く、その屋敷の庭園の造成のため石や植木の需要が増し、染井を中心に駒込・巢鴨が植木の村として広く知られるようになった。さらに、文化・文政のころには、「巢鴨の造り菊」で有名になり、菊見の人で大変にぎわつたといふ。

地蔵通りの「とげ抜き地蔵」は余りにも有名であるが、明治二四年に上野から移ってきたもので、病氣平癒祈願の老若男女で四六時中にぎわっている。この道を、さらに進むと四つ辻にでる。この右角に「史跡巢鴨の庚申塚の跡」がある。ここは昔、中山道の立場（休息所）であつて茶店もあり、そのにぎわいが広重の絵にも画かれている。右の道は王子道、左の道を大塚道といふ。王子への道並みには、卯の花がみごとで旅ゆく人の眼を楽しませたと

いう。

左大塚道を南へゆっくり下がっていく道を折戸通りとよんでいるが、この名の由来は詳らかでない。巢鴨台地の南面は、なだらかな傾斜で日当りのいい眺めのよい土地であったことと思われる。道は、今の犬塚付近で谷端川を渡って雑司ヶ谷へと向っている。この橋を藤橋といい、農夫たちの休み場になっていたらしい。川は現在暗渠になっている。

大塚の前に天祖神社があるが、巢鴨村のの総鎮守である。神明宮ともいい、村の処々に神明様の祠があるが、本校の片隅にあったのもその一つではないかと思われる。

学校の校地の西側に沿って都で唯一の都電が走っている。明治四四年に王子電車として大塚―飛鳥山間に開通し、今の東京電力大塚支社が車庫であった。大正二年には三の輪まで、昭和五年に早稲田まで延長され、一七年に都に統合され現在に至っている。

学校の周辺は、このように歴史とともに大きく変ってきているが、学校もまた地域社会と連携を取りつつ発展していかねばならない。



通学路今昔

3期 A・国語

太田 敏夫

私たちが昭和十五年に入學した東京市立第三中学校は、帽子に白線、背広スタイルの校服にネクタイ、ズック製の大きなランドセル、という外装であった。――略――
登下校時、一列縦隊を作り、歩調揃えて歩くことを定められた。

(色川武大「怪しい来客簿」右むけ右)
昭和十九年入學の新制二期卒業生までは、折戸通りを、歩調をとって登下校した。

二〇年入學の私には、折戸通りに思い出す何もない。パン屋のおいもかがず、あの店で何の本を買ったという経験もしないうちに、学校を含めて見渡す限りの焼け野原になってしまった。小学校を卒業したばかりのひ弱な肩に、線路工夫が使っていたのと同じツルハシをかつき、ゲートルを巻き戦闘帽をかぶった姿で、焼け跡かたづけに通った。

折戸通りには農家の車が肥桶を積んで、牛や馬に引かせて通り、たまには木炭自動車が

煙をはきながら通ったのではないか。バラックを建てる資材を積んだ大八車が行き、リヤカーが行った。

やがて、関口台町小学校に間借りして移った。江戸川橋からの急勾配を、脚気味の足で登った。さらにまた、机・椅子をもった生徒が長い列を作って、本郷元町小学校に引越した。ここでも、水道橋から本郷台へ、都立工芸と能楽堂の間の急坂を、まさに登校したのであった。

ふたたび大塚の地に戻ったのは、昭和二六年三月の卒業式からである。焼け跡に、体育館だけができていた。折戸通りはバラックの多い家並みになり、自動車も増えてきて、農家の牛馬や馬車はあまり通らなくなっていたのではないか。

今、折戸通りは三階建、四階建の魚屋、鮨屋、酒屋が並び、平屋なのは米屋と、地蔵通りに曲る角のタバコ屋ぐらいのものである。ひっきりなしに通る自動車をさけて、電柱と塀の間を歩いたり、止まっている車のために、黄色く塗った中央ラインの方に行かされて、対向車がかすむようにすれちがう。舗装もきちんとし、信号や標識等も整ったが、かつて、一列縦隊の本校生が歩いたところよりも、人の通りにくい道になってしまった。

植樹について

坂本博司

(国語・昭和17―53)

昭和二十年十月、私が復員して学校に帰った時は、かつての木造校舎は戦災によってすべて烏有に帰し、校舎から見る池袋方面は、癌研の軍艦のような建物以外は、地はだをむき出したなだらかな登り勾配の丘陵がつづき、その向うに沈む夕日がまことに印象的でした。わずかに焼け残ったのは、大銀杏と、それに並ぶ「原爆の木」と呼ばれたりした椎の木もつともこれはその後の風雪に東側の枝が折れてしまったが、それとテニスコート南側のポプラ位です。

二十七年に現在の校舎に移転するまで、水道橋の元町小学校に仮住居し、体育の時間だけ現校庭に通っていたのですが、当時は堀も何もなかったで、多分二十三、三年頃、時の奥田校長が校庭の西北側にかけて、ねずみもち、プラタナスを植えたのが緑化の第一歩で、現在の校庭とバレーコートの中のねずみもちもその一部です。

現校舎に移転してから間もなく、多分二十八年頃だったでしょう。いくらかでも緑をといて話題が職員会議にのぼり、全職員が寄付によって、中庭東側の一角に築山めいたものをつくり、棕櫚三本とユッカランなどを植え、

いくらか新校舎を引き立てたものでした。一号館のすぐ東、校門を入ると正面に亭々と聳える樺は、三十六年三月卒業生一同の卒業記念植樹で、よく校舎に調和しています。

三十七年三月には、校門を入るとすぐ右手に樺一本、校門横の堀沿いに樟六本、大銀杏北側に椎二本を植えたのですが、これは前年から植樹委員会をつくって検討をはじめ、安行へも度々足を運んで検討を重ねた結果で、この頃から人間生活に樹木が必須のものであり、(十三人に一本の割で必要とか)若い生徒の情緒の安定に不可欠のものという考え方が職員の間を高まってきたように思います。

翌三十八年六月には、それまでの卒業生が若干ずつ残して、事務的にも処理に困っていた残金をすべて集めて、安行からヒマラヤ杉を十五本ほど求め、テニスコート東側に植えました。たしか一本千四百円ほどで、二米半ぐらいの高さだったと思いますが、今ではポプラに追いつくほどに成長しました。

四十二年三月には卒業生一同からテニスコート周辺にかいずか伊吹二十七本、アメリカはなみずき七本の卒業記念植樹があったほか二十五周年記念の造園が完成し、一号館南側の植込みをはじめ、校門付近の池、プール前あたり一帯の夾竹桃、棕櫚、梅、かいずか伊吹の一部、石など二一五万円ほどの予算をかけて整備したのでから面目を一新した感がありました。

翌四十三年三月の卒業生が、校庭と校舎の

間の境に金網沿いに、たしか樟六本ほどの卒業記念植樹をしました。

多分同年頃かと思いますが、都公園課からアメリカはなみずき三十本ほど、これは自転車置場近くに植えて、花どきも紅葉もまことに見事です。バレーコート南側にヒマラヤ杉三十本ほど、プール西側に柳数本の無償交付を受けました。

四十五年には、池周辺にピラカンサスを植えたほか、都公園課から一号館前の桜二十本、定時制給食室東側に樺十本、楓五本の無償交付を受け、四十六年七月には、体育館落成にともないその周辺にかいずか伊吹五十五本を植栽しました。

四十七年三月の卒業生一同が校門入口、池の東側に伽羅を中心につげ、山茶花など卒業記念植樹。

四十八年には定時制給食室付近にさるすべり、蘇鉄、もっこく、ほか数種を、またテニスコートにあじさい、アペリアを植栽。

四十九年には都からテニスコート東側に樺五十本、バレーコート西に桜十本、校内各所につづしの植栽料つき無償交付。

五十二年には、中庭に「くすの木」が三期D組30周年と30期卒業記念品として植樹。つじは都から寄せられました。

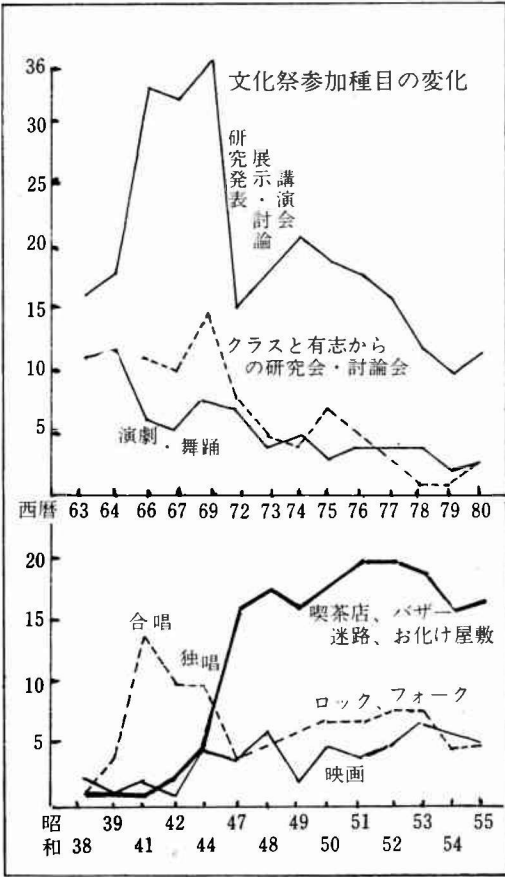
五十四年、都から「くすの木」の幼木が中庭東側へ。「かいずかいぶき」の幼木がテニスコート東側へ寄付されました。

文化祭今昔

33期 E

豊島栄二

文化祭の意義として、学校内の諸活動の成果を発表すること(文化)、また、充実感(祭)を求めることがあります。最近の紫雲祭は後



者に傾き、日頃の活動の成果はクラスの種目としては皆無です。(今年は三年E組の研究発表だけです。)全部見て回った時、何か疑問を感じた人も多いと思うのです。「一生懸命やっているなあ」と思っても、伝わってくるものは……ありませんか。クラスの種目の中ではあまりなかったと思います。「どっか違うんじゃないか?」

それで昔の種目を調べて見ました。今の文化祭を振り返り、またOBの活動を知ること

は今、大変必要だと思えます。自分を知る基準にもなります。

今の文化祭に疑問を感じたら傍観せず、仲間と、うじうじ批評するだけでなく、たとえ一人であつても有志として、来年、自分を表現してください。

一九六三年(昭和三十三年)

この頃の喫茶店は、自治会、家庭科部主催の一つだけで、本当に必要に応じて作られたものだと思います。

一番多いのは研究発表で(十六団体)です。物理部(電波技術について)、生物部(微生物)、文学部(漱石の一生)、現在史部(社会の関心)、英語部(アルプスの少女の英語劇)……と書いていくときりがないので……。

特筆すべきことは演劇の内容が、直接自分達の問題を抱えていること(受験、自分への懷疑戸迷いなど)。文化祭への参加、不参加が自由なこと(一九六九年まで)、校外から講師を呼んでいることです。

形式としては研究発表、演劇が大部分を占めているけど、内容は極めて個性的です。

また、参加は、一、二年生同とか、他のクラスと共同とか、いろいろあります。バザー、縁日、迷路などは一つもありません。

(文化祭参加掲示から)

(お詫び)

前号の会誌23号で、旧制二期A組中西竜さんの直撃インタビューで、卒業の年、クラスをまちがえました事お詫びいたします。



♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

ダンス部から

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

幅広い年代に渡る文京高校卒業生。先輩・後輩・若き新会員の方々も一緒に、ダンスを通して同窓生相互の交流をはかり、和気あいあいとして雰囲気の中で、プロの先生にダンスを習い、総練習を兼ねたパーティで楽しい時を過ごしてみませんか？ 覚えたステップは学校のパーティはもちろん、職場でも、外国へ行っても通用し、ダンスパーティなどは、とても楽しく且つ健康にもいいのです。

講習会は、六月・十月の毎日曜日四回づつ年二回、パーティは講習会最終日の週の土曜日です。

講習会の内容は、初級・ルンバ・マンボ・ブルース・シルバ・ワルツ・新しいステップを覚えたい方には中級・キューバンルンバ・チャチャ・タンゴ・クイックステップ・ワルツを予定しております。

さわやかな風のにせて軽やかなステップをどうぞふるってご参加下さい。

日程 六月・十月の毎日曜日四回

初級と中級があります。

会場 浅野ダンススクール 池袋西口

講師 浅野ダンススクール教授部

会費 四〇〇〇円

参加資格 同窓会会員および会員の知人

尚、詳しくお問い合わせをなさりたい方は

板橋区小茂根一―三〇一七

ハイツ小竹二〇一号室

藤沢洋二郎 TEL(九五七)九五三三

皆様のおいでをお待ちしております。



市三会だより

卒業生有志の会

(会員 百数十名)

故渡辺実先生を囲み49年10月に
文京初期の同窓13名で結成された
市三会は、会員同志の親睦と啓発
を主に、毎月欠かさず例会を重ね、
この3月で90回を迎えます。この
間恩師の諸先生を含め、旧制一期
から新制16期迄の愛校心溢れる方
々が次々入会され、会員のコンセ
ンサスと協力による会活動も毎年
に盛んです。

文京に籍を置いた方なら、会員
の推せんで男女を問わず、どなた
でも入会出来ます。

(年会費三千円・月例会費出席者

負担)

◎お問合せ先

☎二六一—五一一一末 正明



第4回かしの木展 (56-11-1~9)



甲府・勝沼見学会 (56-9-20)

◇これまでの主な市三会活動のご紹介

○49年10月17日 母校の前身市立三中を因み市三会と命名し、発足する。

○49年11月13日 第一回例会開かれる。市三の会名から毎月13日が主会合日。

○51年3月 母校々長室に迎接セット寄贈す。

○51年5月13日 初代教頭奥園先生を囲む会主催。

○53年4月13日 同時退職の7人の先生を送る会主催。

○53年12月 ボランティア活動「かしの木会」開催。

会員中の6人の画家の作品等を即売、純益を難病ペーチェットの救済活動に寄贈。以降毎年。

○56年11月

「都立文京だより」を創刊配布支援す。

群制撤廃に合わせ、関係中学校・進学塾に広報し、母校をP・R。

※ 今年の新たな市三会活動の予定

57年4月 母校の玄関ホールに鏡を寄贈。

故奥田行信先生を偲ぶ文集発行。

(都立九段高校の教え子と協力して)

昭和55年度

都立文京高等学校同窓会会計報告

昭和55. 5. 15~56. 5. 9の間の会計は次の通りになります。

昭和56年5月9日 会長 渡辺 剛彰
 会計 太田 敏夫
 監査の上、正確であることを認証します。
 昭和56年5月14日 会計監査 榎本 幸三
 " 鎌田 次彦

1. 財産目録 (56. 5. 9)	
イ、貸付信託 (基本財産)	10,610,000円
ロ、現金	1,323,867円
ハ、物 品 ①両開き書庫2、②書類入れ1、③手提金庫1、④机2、⑤いす1、⑥ファイル1、⑦ストープ1	
ニ、郵便口座 (56. 4. 13現在)	0円
ホ、奨学基金 (金銭信託)	913,942円
ヘ、会館建設基金) "	932,087円
2. 現 金	
イ、収 入	5,526,827円
繰 越 し	1,330,861円
会費 (55年度5,500×408)	2,652,000円
協 賛 金	220,000円
名簿・記念誌	161,200円
郵便振替	464,000円
利 息	698,766円
ロ、支 出	4,202,960円
経 常 費	3,002,960円
内	
各部・会計	45,000円
名簿(900部・バラ50部)	1,250,000円
会報(1万部)	280,000円
" 送 料	632,120円
" 発送費 除人件費)	24,610円
後援費(母校・卒業生)	75,000円
人件費	7,500円
通信交通費	150,000円
渉外費	6,500円
運営費	232,230円
慶弔費	0円
記念誌(500部)	300,000円
貸付信託	1,000,000円
金銭信託	200,000円
ハ、繰越し	1,323,867円

職員異動

転退職された先生 (在職)

築山 博 (音楽)	37年在任	退職
岩田 浩司 (生物)	14年	小石川高校へ
牧野 茂 (社会)	13年半	保谷高校へ
杉谷 治行 (数学)	12年	戸山高校へ
石川 清 (社会)	7年	西高校へ
相沢 和雄 (国語)	3年	赤城台高校へ
鈴木 寛治 (英語)	12年	日本工業大学へ
並木 成美 (理科助手)	1年	退職

新 任 者 前任校など

山口 利忠 (数学)	四谷商業高校から
山口 宗雄 (社会)	墨田川高校定時制から
福本 正道 (保体)	王子工業高校から
錦織 政晴 (国語)	田原 晃夫 (社会)
伊藤 孝治 (国語)	大橋 洋一 (生物)
浜田 庫司 (英語)	保刈 明子 (音楽)
野村 範子 (英語)	

昭和56年度予算案

[収 入]	5,158,867円
繰 越 金	1,323,867円
利子・配当	700,000円
56年度会費(7,000×405)	2,835,000円
その他 協賛金	200,000円
記念誌・名簿	100,000円
[支 出]	4,005,000円
経 常 費	2,605,000円
各 部 (名簿5,000円 会報5,000円 ダンス40,000円)	50,000円
名 簿 (600部・バラ50部)	910,000円
会 報 印刷(10,400部)	300,000円
送料(約9,000部)	650,000円
発送(フランクへの謝礼56・57 ・58年各3月3回分)	150,000円
雑費	25,000円
後援費(母校・卒業生)	100,000円
人件費	30,000円
通信交通費	100,000円
渉外費	20,000円
運営費	100,000円
慶弔費	10,000円
資料用ロッカー	80,000円
事務手当	30,000円
予備費	50,000円
金銭信託 奨学基金	100,000円
会館建設金	100,000円
50周年記念事業積立金	200,000円
貸付信託 (基本財産)	1,000,000円
[繰越金]	1,153,867円

卒業生進路状況 — 1 —

(1) 56年度就職予定者(57年3月卒)

氏名	就職先会社名	氏名	就職先会社名
篠田 聖美	アミノ化粧品	古川 美枝	安田 火災
日山 美穂	三井銀行	宇井 浩己	加藤 薬品
沢田 久美子	全国市有物件災害共済会	荒井 康子	住友 銀行
戸塚 幸子	ジャノメマシン	荒川 優子	東京相互銀行
平尾 美枝子	太陽生命	沖田 広美	富士フイルム
広瀬 正美	日本長期信用銀行	早間 紀子	東京デパ一ト
浅沼 英子	三菱銀行	和田 みゆき	中央信託銀行
大角 香里	電々公社	渡辺 のぶ子	丸本信販
佐竹 洋美	後楽園スタジアム	浅後 由紀栄	日立石電機
高木 千恵	日本信販	柏木 結花	立石石電機
佐藤 弥生	勸業角丸証券	村上 恵美子	日新火災
根本 理香	キヤノン	吉沢 信子	三井銀行
松本 由起枝	小田急電鉄	鶴巻 優子	丸電々公
八木 沼陽子	伊勢丹デパート	仲野 真紀	丸電々公
相川 悦子	日本信販	樋口 房子	日本井病
大場 聖子	大和田火災	本橋 直美	山内靖子
駒沢 博美	大和田火災	柏原 直美	山内靖子
平村 文代	日本信販	福村 真弓	安田 火災
			加藤 薬品
			住友 銀行
			東京相互銀行
			富士フイルム
			東京デパ一ト
			中央信託銀行
			丸本信販
			日立石電機
			立石石電機
			日新火災
			三井銀行
			丸電々公
			丸電々公
			日本井病
			山内靖子
			安田 火災
			加藤 薬品
			住友 銀行
			東京相互銀行
			富士フイルム
			東京デパ一ト
			中央信託銀行
			丸本信販
			日立石電機
			立石石電機
			日新火災
			三井銀行
			丸電々公
			丸電々公
			日本井病
			山内靖子
			安田 火災
			加藤 薬品
			住友 銀行
			東京相互銀行
			富士フイルム
			東京デパ一ト
			中央信託銀行
			丸本信販
			日立石電機
			立石石電機
			日新火災
			三井銀行
			丸電々公
			丸電々公
			日本井病
			山内靖子
			安田 火災
			加藤 薬品
			住友 銀行
			東京相互銀行
			富士フイルム
			東京デパ一ト
			中央信託銀行
			丸本信販
			日立石電機
			立石石電機
			日新火災
			三井銀行
			丸電々公
			丸電々公
			日本井病
			山内靖子
			安田 火災
			加藤 薬品
			住友 銀行
			東京相互銀行
			富士フイルム
			東京デパ一ト
			中央信託銀行
			丸本信販
			日立石電機
			立石石電機
			日新火災
			三井銀行
			丸電々公
			丸電々公
			日本井病
			山内靖子
			安田 火災
			加藤 薬品
			住友 銀行
			東京相互銀行
			富士フイルム
			東京デパ一ト
			中央信託銀行
			丸本信販
			日立石電機
			立石石電機
			日新火災
			三井銀行
			丸電々公
			丸電々公
			日本井病
			山内靖子
			安田 火災
			加藤 薬品
			住友 銀行
			東京相互銀行
			富士フイルム
			東京デパ一ト
			中央信託銀行
			丸本信販
			日立石電機
			立石石電機
			日新火災
			三井銀行
			丸電々公
			丸電々公
			日本井病
			山内靖子
			安田 火災
			加藤 薬品
			住友 銀行
			東京相互銀行
			富士フイルム
			東京デパ一ト
			中央信託銀行
			丸本信販
			日立石電機
			立石石電機
			日新火災
			三井銀行
			丸電々公
			丸電々公
			日本井病
			山内靖子
			安田 火災
			加藤 薬品
			住友 銀行
			東京相互銀行
			富士フイルム
			東京デパ一ト
			中央信託銀行
			丸本信販
			日立石電機
			立石石電機
			日新火災
			三井銀行
			丸電々公
			丸電々公
			日本井病
			山内靖子
			安田 火災
			加藤 薬品
			住友 銀行
			東京相互銀行
			富士フイルム
			東京デパ一ト
			中央信託銀行
			丸本信販
			日立石電機
			立石石電機
			日新火災
			三井銀行
			丸電々公
			丸電々公
			日本井病
			山内靖子
			安田 火災
			加藤 薬品
			住友 銀行
			東京相互銀行
			富士フイルム
			東京デパ一ト
			中央信託銀行
			丸本信販
			日立石電機
			立石石電機
			日新火災
			三井銀行
			丸電々公
			丸電々公
			日本井病
			山内靖子
			安田 火災
			加藤 薬品
			住友 銀行
			東京相互銀行
			富士フイルム
			東京デパ一ト
			中央信託銀行
			丸本信販
			日立石電機
			立石石電機
			日新火災
			三井銀行
			丸電々公
			丸電々公
			日本井病
			山内靖子
			安田 火災
			加藤 薬品
			住友 銀行
			東京相互銀行
			富士フイルム
			東京デパ一ト
			中央信託銀行
			丸本信販
			日立石電機
			立石石電機
			日新火災
			三井銀行
			丸電々公
			丸電々公
			日本井病
			山内靖子
			安田 火災
			加藤 薬品
			住友 銀行
			東京相互銀行
			富士フイルム
			東京デパ一ト
			中央信託銀行
			丸本信販
			日立石電機
			立石石電機
			日新火災
			三井銀行
			丸電々公
			丸電々公
			日本井病
			山内靖子
			安田 火災
			加藤 薬品
			住友 銀行
			東京相互銀行
			富士フイルム
			東京デパ一ト
			中央信託銀行
			丸本信販
			日立石電機
			立石石電機
			日新火災
			三井銀行
			丸電々公
			丸電々公
			日本井病
			山内靖子
			安田 火災
			加藤 薬品
			住友 銀行
			東京相互銀行
			富士フイルム
			東京デパ一ト
			中央信託銀行
			丸本信販
			日立石電機
			立石石電機
			日新火災
			三井銀行
			丸電々公
			丸電々公
			日本井病
			山内靖子
			安田 火災
			加藤 薬品
			住友 銀行
			東京相互銀行
			富士フイルム
			東京デパ一ト
			中央信託銀行
			丸本信販
			日立石電機
			立石石電機
			日新火災
			三井銀行
			丸電々公
			丸電々公
			日本井病
			山内靖子
			安田 火災
			加藤 薬品
			住友 銀行
			東京相互銀行
			富士フイルム
			東京デパ一ト
			中央信託銀行
			丸本信販
			日立石電機
			立石石電機
			日新火災
			三井銀行
			丸電々公
			丸電々公
			日本井病
			山内靖子
			安田 火災
			加藤 薬品
			住友 銀行
			東京相互銀行
			富士フイルム
			東京デパ一ト
			中央信託銀行
			丸本信販
			日立石電機
			立石石電機
			日新火災
			三井銀行
			丸電々公
			丸電々公
			日本井病
			山内靖子
			安田 火災
			加藤 薬品
			住友 銀行
			東京相互銀行
			富士フイルム
			東京デパ一ト
			中央信託銀行
			丸本信販
			日立石電機
			立石石電機
			日新火災
			三井銀行
			丸電々公
			丸電々公
			日本井病
			山内靖子
			安田 火災
			加藤 薬品
			住友 銀行
			東京相互銀行
			富士フイルム
			東京デパ一ト
			中央信託銀行
			丸本信販
			日立石電機
			立石石電機
			日新火災
			三井銀行
			丸電々公
			丸電々公
			日本井病
			山内靖子
			安田 火災
			加藤 薬品
			住友 銀行
			東京相互銀行
			富士フイルム
			東京デパ一ト
			中央信託銀行
			丸本信販
			日立石電機
			立石石電機
			日新火災
			三井銀行
			丸電々公
			丸電々公
			日本井病
			山内靖子
			安田 火災
			加藤

文京吹奏楽団 『第七回定期演奏会』

荒川区民会館大ホールで(3/21)



- 期 日：1982年3月21日(日)
- 開 演：1:30 PM
- 会 場：荒川区民会館大ホール(都電区役所前下車)
- 曲 目：威風堂々第1番(エルガー)、アルメニアン・ダンス Part II (リード) スペイン狂詩曲、ディズニー メドレー、ブラジル、日本民謡メドレー Part II, etc.
- 指 揮：仲田 守、田中祥一
- 独 奏：宮下宣子(トロンボーン)
- 演 奏：文京高校ブラスバンド部、文京OB楽団
- 主 催：文吹会
- 後 援：文京高校同窓会
- 入場料：300円 ○連絡先：(417)6381(田中 建)

今年もまた、この3月に第7回定期演奏会を開催することになりました。この7回にあたり6回までのものは、ちよつと違うものをと、今まで三部構成だったものを二部にし、一部をクラシック、吹奏楽のオリジナルなどでまとめ、二部では、ポピュラー、ラテン、映画音楽にし、広く楽しめるものにと変化をさせました。そして、今回ソリストとして迎える方は、女性ながらにしてトロンボーンで活躍していらっしゃる宮下宣子さん、私たちのバック演奏で「トロンボーン協奏曲」を奏でて下さいます。タクトは仲田守氏、そして去年の文化祭から現役バンドを指導し、コーチとなられました田中祥一氏(32期)に握っていただきます。

現役バンドのコンクールの成績は、ふるわず銅賞でした。OBバンドも吹奏楽連盟に加わりコンクールに初出場しましたが、人数編成がうまくいかずに、おしくも銀賞となってしまいました。

演奏会にあたり、現役は放課後のクラブ、OBは土、日や普通の日の午後6時ごろからの練習に熱がこもって来ました。OB、現役合同の練習も例年より増え、今まで以上に、充実した演奏会になると思います。

この一年間、OBバンドの活動が活発になり、現役バンドのコーチが変わりました。これらを演奏の方に生かしたいと思います。

勝山歯科医院

一A 勝山和夫

豊田区太平3-14-5
Tel(医院)623-6592(自)659-5675

豊北整形外科

(神経痛、骨折)

一A 鈴木 勲

〒176 練馬区豊玉北5-30
西武練馬駅・安田生命ウラ
Tel 991-8424

ヨシヒデ金属KK代表取締役(非鉄金属材料の販売)
(金属材料コンサルタント)

一A 郡司良典

〒180-03東久留米市小山1-17-3
Tel 0424-71-4415

婦人科渡辺クリニック

一A 渡辺邦緒

〒107 港区北青山3-5-22
青山通り富士銀行ソバ
Tel(医院)403-3777(自)719-1778

弁 護 士

一A 渡辺剛彰

〒113 文京区西片2-12-23
Tel(事)814-1984 (自)811-7704

渡辺歯科医院

一A 渡辺敏雄

〒160 新宿区新宿7-2-4
Tel(医院)203-3952
(自)351-7976

MYフォト(ポートレート、商業)
(写真、スタジオ出張)

一B 板垣公章

〒181 三鷹市新川6-35-32
Tel 0422(43)6415

三崎町医院

成人病相談

一B 福山正臣

Tel(医院)261-7446
(自)904-4844
社会福祉法人 全国ペーチェット協会

八洲印刷K.K.

一B 川上光男

〒114 北区王子本町2-11-6
Tel(会)909-3211 (自)815-2839

(株)栗原製作所

(各種ディスプレイ企画製造)

一B 栗原正昭

〒111 台東区元浅草4-5-5
Tel 841-2515(代)

出光ガソリンスタンド

自動車販売整備

飯田橋・神保町

一B 末正明

〒112 文京区後楽2-6-1
Tel(会)261-5111(自)811-0755

同窓有志の集い

市 三 会

世話人 一B 末正明
一B 栗原正昭
4E 榎本幸三

高松診療所

一B 野久保泰徳

〒190 立川市高松町2-2-14
Tel 0425-27-3541

虎の門日比谷クリニック

(皮膚科、泌尿器科、形成外科)

健保扱い

一C 山中秀男

(自)〒152 目黒区目黒本町4-8-20
〒105 渋谷区虎ノ門1-1-20
虎ノ門実業会館5階
(医院)508-2508 (自)714-9518

池谷製作所

(メガネ・レンズ製作)

一D 池谷利一

〒160 新宿区大久保2-13-16
Tel(会)209-8631 (自)209-8118

池袋大久保病院

(内科・胃腸科)

院長

二B 大久保宏

〒170 豊島区西池袋1-43-5
Tel(医院)987-3785-7
(自)981-1623

弁 護 士

二D 原田策司

中央区銀座7-5-4 毛利ビル4階
Tel 571-1780(代)
自宅 大田区上池台3-30-1

三A 木藤 豊

〒158 世田谷区瀬田5-37-3
Tel 700-6927

産 婦 人 科

三E 小室陽一

〒114 北区岸町1-12-22
Tel(医院)907-0300(自)907-0280

静谷クリニック

(内科)

四B 静谷晴夫

〒170 豊島区西巢鴨4-6-2
Tel(医院)910-1336(自)910-1219

創美建設(株)代表取締役

四D 館野俊一

〒114 北区西ヶ原3-65-16
(自)918-0015 (会)949-0007

東京都北区議会議員

税理士

四E はいばら富士雄

(自宅)901-8554

静谷歯科医院 (歯科一般)

四D 静谷栄夫

(午前)〒170 豊島区駒込3-11-3
Tel 915-1108
(午後)〒170 豊島区巢鴨3-8-15
Tel 915-0072

南浦和・セキハタ歯科医院

21・I 関端 徹

〒336 浦和市南浦和2-7-17
Tel(医院)0488-86-1818
(自)0482-68-9176